

経済・金融概況

[ブラジル]

1. 景気概況

1-3月期の実質GDP成長率は前年比▲0.3%と悪化し、約3年ぶりのマイナス成長となった(第1図)。需要項目別に寄与度をみると、総固定資本形成が同+0.7%ポイント、在庫投資・誤差が同+0.5%ポイントのプラス寄与となった一方、3月からの新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け個人消費が同▲0.5%ポイント、純輸出も同▲1.0%ポイント(輸出は同▲2.2%、輸入は同+5.1%)とマイナス寄与となった。輸出を仕向地別にみると、米国向けが同▲20.7%と大きく減少し、最大の輸出相手国である中国向けも同+3.0%と伸び悩んでいる。

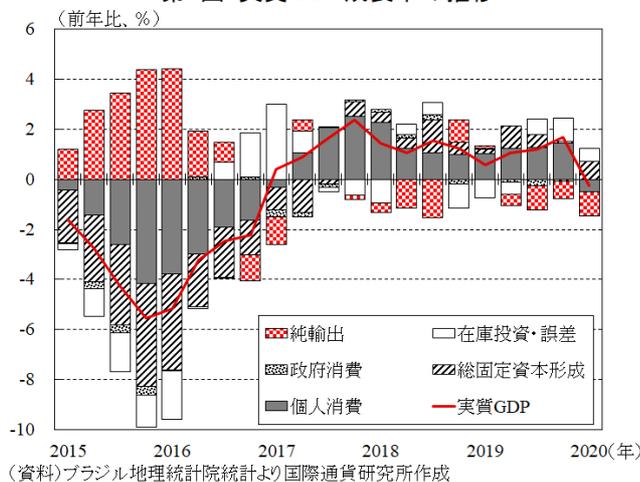
4-6月期に入ってから、新型コロナウイルスの急速な感染拡大を受けて講じられた各種行動制限措置が経済活動を制限している。また、経済活動再開を優先するボルソナロ大統領は感染対策の徹底を求める州政府だけでなく閣内の保健相とも対立し、1ヵ月で2人の保健相を事実上更迭するなど政権内の不和も顕在化している。7月1日現在、ブラジルは感染者数140.2万人、死者数5.9万人といずれも米国に次いで世界第2位となるまで感染が拡大している。IMFは6月に公表した改定見通しで、2020年の実質GDP成長率を前年比▲9.1%と、4月見通しから▲3.8%ポイントも下方修正している。

2. 物価・雇用

物価：5月の消費者物価上昇率は前年比+1.9%と鈍化し、中央銀行の目標値(同+2.50~5.50%)を下回る水準となっている(第2図)。

雇用：4月の失業率は12.6%と緩やかに上昇しているが、コロナ禍を受けた経済の落ち込みの影響はこれから本格的に現われてくるとみられる。

第1図：実質GDP成長率の推移



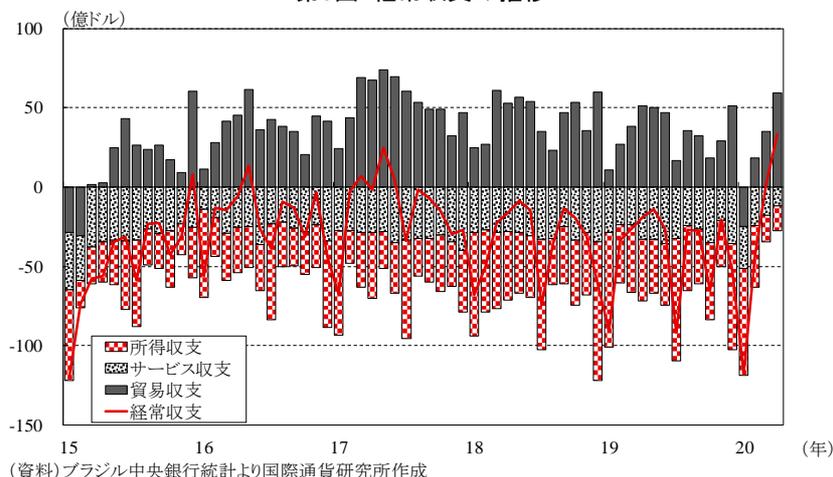
第2図：消費者物価上昇率と失業率の推移



3. 経常収支

1-3月期の経常収支は▲157億ドルと、2019年1-3月期並み（▲150億ドル）の赤字であった。但し、景気悪化による輸入減少の影響で4月の経常収支は+38億ドルの黒字となっている（第3図）。

第3図：経常収支の推移



4. 金融市場

為替：ブラジルレアルの対ドル相場は、新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした景気悪化懸念から大きく軟化した。コロナ禍前の1月には1ドル=4.15レアル近辺で推移していたが、5月中旬には1ドル=5.89レアルまで下げ幅を広げた。経済の先行きに対する不確実性も増していることから、現在も年初来安値圏にて推移している（第4図）。

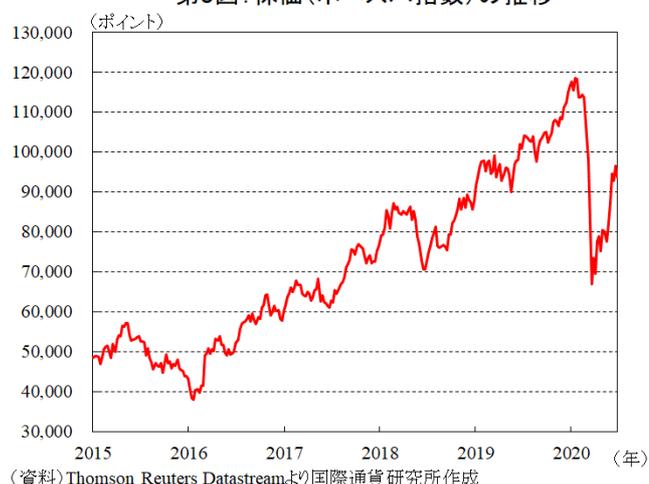
政策金利：ブラジル中央銀行は6月の通貨政策委員会で0.75%の利下げを決定し、政策金利は3.00%から史上最低の2.25%に引き下げられた。

株価：新型コロナウイルスの感染拡大による景気悪化・不透明感の高まりにより1月から3月中旬にかけてピーク比で約43%の水準まで下落したが、その後はやや持ち直し、足元では直近のピーク比で▲18%程度の水準まで回復している（第5図）。

第4図：ブラジルレアル(対米ドル)の推移



第5図：株価(ボベスパ指数)の推移



ブラジル経済・金融概況

1. 年次

	2016年	2017年	2018年	2019年
実質GDP成長率	▲3.3%	1.3%	1.3%	1.1%
鉱工業生産指数(前年比)	▲6.4%	2.5%	1.0%	▲1.1%
設備稼働率(年平均)	77.0%	77.3%	77.6%	77.8%
小売売上高(前年比)	▲6.2%	2.1%	2.4%	1.9%
自動車国内販売台数(千台)	2,050	2,240	2,566	2,788
失業率(年平均)	11.3%	12.8%	12.3%	11.9%
消費者物価上昇率(IPCA)(年平均)	8.7%	3.5%	3.7%	3.7%
(年末月・前年比)	6.3%	3.0%	3.8%	4.3%
卸売物価上昇率(年平均上昇率)	11.7%	▲0.5%	6.6%	7.3%
(年末月・前年比)	7.6%	▲2.5%	9.4%	9.1%
輸出(FOB)(億ドル)	1,852	2,177	2,393	2,254
(前年比)	▲3.0%	17.5%	9.9%	▲5.8%
輸入(FOB)(億ドル)	1,376	1,507	1,812	1,773
(前年比)	▲19.8%	9.6%	20.2%	▲2.1%
貿易収支(億ドル)	476	670	580	480
経常収支(億ドル)	▲242	▲150	▲415	▲495
直接投資ネット流入額(億ドル)	596	475	761	565
外貨準備高(億ドル)(年末)	3,539	3,588	3,614	3,393
ベースマネー(億リアル)(年末)	2,703	2,968	3,020	3,166
政策金利(Selic Target rate)(年末)	13.75%	7.00%	6.50%	4.50%
株価指数(ボベスパ指数)(年末)	60,227	76,402	87,887	115,645
対米ドル為替相場(年末)	3.2547	3.3171	3.8758	4.0227

2. 月次

	19年10月	11月	12月	20年1月	2月	3月	4月	5月	6月
実質GDP成長率(前年比)	┌	1.7	┌	┌	▲0.3	┌	┌	-	┌
経済活動指数(季節調整済)	139.71	139.64	139.14	139.23	139.66	131.05	118.30	-	-
鉱工業生産指数(前年比)	1.3%	▲1.7%	▲1.4%	▲0.9%	▲0.4%	▲3.7%	▲27.2%	-	-
(季節調整済、前月比)	1.0%	▲1.6%	▲1.0%	1.3%	0.6%	▲9.0%	▲18.8%	-	-
設備稼働率(季節調整済)	78.0%	78.3%	77.8%	78.2%	78.8%	76.2%	69.6%	-	-
小売売上高(前年比)	4.3%	3.1%	2.6%	1.4%	4.7%	▲1.1%	▲16.8%	-	-
自動車国内販売台数(千台)	253	242	263	193	201	164	56	62	-
失業率	11.6%	11.2%	11.0%	11.2%	11.6%	12.2%	12.6%	-	-
消費者物価上昇率(IPCA)(前月比)	0.1%	0.5%	1.2%	0.2%	0.3%	0.1%	▲0.3%	▲0.4%	-
(前年比)	2.5%	3.3%	4.3%	4.2%	4.0%	3.3%	2.4%	1.9%	-
卸売物価上昇率(前月比)	1.0%	0.4%	2.8%	0.5%	▲0.2%	1.8%	1.1%	▲10.0%	-
(前年比)	3.1%	4.3%	9.1%	9.9%	8.4%	8.5%	8.5%	▲2.8%	-
輸出(FOB)(億ドル)	196	177	185	145	157	186	179	180	-
(前年比)	▲10.6%	▲15.3%	▲4.4%	▲19.2%	▲0.2%	6.7%	▲7.4%	▲12.6%	-
輸入(FOB)(億ドル)	170	142	126	162	133	151	119	138	-
(前年比)	5.7%	▲16.0%	▲2.8%	▲1.3%	5.0%	14.9%	▲12.5%	▲7.9%	-
貿易収支(億ドル)	25	36	59	▲16	24	43	67	56	-
経常収支(億ドル)	▲65	▲20	▲53	▲118	▲44	2	33	13	-
直接投資ネット流入(億ドル)	68	70	94	56	60	76	2	26	-
外貨準備高(億ドル)(月末)	3,532	3,517	3,393	3,424	3,460	3,230	3,193	3,246	-
ベースマネー(億リアル)(月末)	2,923	2,968	3,166	3,180	3,032	3,076	3,367	3,681	-
政策金利(Selic Target rate)(月末)	5.50%	5.00%	4.50%	4.50%	4.25%	3.75%	3.75%	3.00%	-
株価指数(ボベスパ指数)(月末)	107,220	108,233	115,645	113,761	104,172	73,020	80,506	87,403	-
対米ドル為替相場(月末)	4.0144	4.2283	4.0227	4.2733	4.5117	5.1866	5.4133	5.4311	-

(資料)ブラジル中銀、ブラジル地理統計院(IBGE)、世界銀行、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

照会先：国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp
川嶋 真奈 mana_kawashima@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。